



東京多摩スマイルワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17 (2023.7.1 東京多摩みなみクラブと東京町田スマイルリングクラブ合併)

2026 年
8 月号
(第 38 号)

今月のことば

「望みに喜びをいただき、苦難を忍び、たゆまず祈りなさい」(ローマの信徒への手紙 第 12 章 12 節) (藤田智 選)

(当クラブは多摩市社会福祉協議会、町田ボランティア連絡協議会の登録団体です)

今月の強調テーマ:「戦略 2032」(4 ページに解説)

2026~2027 年度 主題

クラブ会長 綿引康司「10 周年、そして次の 10 年へ」
東新部部長 深尾香子(東京多摩スマイル)「顔を上げよう!」
東日本区理事 山下 真(十勝)「挑戦なくして進化なし」
アジア太平洋地域会長 ラチャン・マニカーン(タイ)
「アジア太平洋地域をブルーミュージックで目覚めさせる」
国際会長 ヨハン・V・エルトヴィク(フィンランド)「ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる」
《クラブ役員》会長 綿引康司 直前会長 伊藤幾夫
書記 伊藤幾夫 会計 綿引康司 担当主事 鳩山徹郎

8 月例会プログラム

日時: 8 月 4 日(火) 19:00~20:00
会場: ベルブ永山 学習室(4 階)
(小田急多摩線「永山駅」徒歩 5 分)
会費: なし(夕食はありません)
(オンライン Zoom での中継はありません)

《プログラム》司会 伊藤幾夫 受付: 尾張日出夫

- *開会点鐘 綿引康司会長
- *ワイズソング
- *今月のことば 会長
- *ゲスト/ビジター紹介 会長
- *クラブ役員就任式
- *会長挨拶
- *部長公式訪問 深尾香子部長(当クラブ)
「部長活動方針」
- *同行役員ひとこと
- *連絡・報告
- *YMCA ニュース、各種アピール等
- *スマイル
- *ハッピーバースデー
- *YMCA の歌
- *閉会点鐘 会長

(例会終了後、近くのお店で納涼会。ご参加を!)

8 月の Happy Birthday

綿引美代子メネット(4 日)、小野実(19 日)

巻頭言「満 10 年を迎えました」

当クラブは、設立から満 10 年を迎えることができました。ワイズの世界に飛び込み、右も左も分からぬまま、見よう見まねで活動してきました。所属する東新部の活動、東日本区の大大会、自然な形で先輩クラブからの刺激を受け活動を摸索し、東京 YMCA との関り、地元多摩市を中心とするボランティア団体の「慈有塾」(高卒資格認定試験受験者向けの無料の学習支援塾)と「ほくの家」(食材の無償提供活動、高齢者の介護と生活支援、こども食堂の運営)との出会い。ワイズの活動を通じて得られた収益金(プランター野菜講座はその一つ)を元に上記支援団体に不定期ながらも支援、サポート活動を継続しています。これまでの活動を振り返って、目的を限定する活動より、自然な形での成果主義に徹する方が、身の丈に合った活動ができ、持続性を意識した場合、非ワイズの方々へのお誘いや入会の機会拡大のきっかけにもなると思います。この種の活動は、自主性、持続性、自己満足性、達成感の味わいなど、参加する側の意識の高揚やメンバーとの共同活動、周辺クラブとの連携強化など活動の輪を広げ、活動の質を高めることができ、そのことが何よりも大切なことであり、ワイズ活動の原点であると固く信じています。(石田孝次)



7 月例会	在籍15名 (内広義会員5名) 出席9名	出席内訳	メンバー 9名 メーキャップ 1名 出席率 100% メネット 0名 ゲスト・ビジター0名	BF切手 0g ぼんぼこファンド 0円 (今年度の累計 0円)	オークション 0円 (今年度累計 0円) スマイル 7,510円 (今年度累計 7,510円)
-------	----------------------------	------	---	---------------------------------------	--

7 例会報告

7月7日(火) 19:00 から、当クラブの7月例会が玉川学園コミュニティセンター開催されました。スピーカーは、当クラブの担当主事鳩山徹郎さんでした。パワーポイントを使ってスピーチが行われました。簡単な自己紹介から始まり、野外活動とりわけキャンプの意義について話されました。



AI の急速な発展により、便利さが増している今日において、子どもたちが自ら考え、人と関わり、

自然の中で試行錯誤する機会を与えてくれるキャンプの意義は一層大きくなっていると強調されました。参加者からも、「自分はキャンプによって育てられた」との声も聞かれました。スピーチのあと、落合夏祭り、クラブ10周年などについて、連絡がありました。スマイルは7,510円、YMCAの歌を歌い、綿引会長の閉会点鐘で20:40に閉会しました。

<出席者>石田、伊藤、尾張、田中、為我井、鳩山、藤田、峰、綿引 計9名 メーキャップ: 深尾

(伊藤記)

7月第2例会(運営会議)報告

7月13日(月) 19:00 から、第2例会(運営会議)がZoomにて開催されました。会長挨拶のあと、7月例会報告、会計報告、ぼんぼこ農園報告、社協関連報告、10周年記念感謝会についての準備、進捗状況について、田中さんから説明がありました。さらに登録の呼びかけを行っていくことを確認しました。過去に当クラブでスピーカーをされた方などに声掛けをすることになりました。登録者が100名を超えるかどうかによって、Zoom会議室の対応などが変わってくることも確認しました。感謝会のプログラム案も示されました。予算として、記念品(山手センター101号室掛け時計)に3万円程度、記念誌印刷代として5万円程度を確認しました。ブリテン8月号割り付け、8月例会プログラムを承認。スピーカーは立てず、深尾部長公式訪問のみとし、例会終了後に懇親会をもつことになりました(クラブから1人1,500円の補助)。落合夏祭りについて最終確認をしました。東京町田コスモスクラブとの合同例会は、9月から奇数月に開催することになりました。9月は9/1(火)玉川学園コミセンで開催。東京YMCAチャリティランへのクラブ支援金は4万円を限度に行う。新年度のロースターの原稿確認を行いました。20:50に閉会しました。

<出席者>石田、伊藤、田中、為我井、鳩山、深尾、綿引 計7名

(伊藤記)

落合ふるさと夏祭り報告

7/18、19(土&日)、第47回「落合ふるさと夏祭り」に恒例のカルビドッグ販売で参加。小島(滝口)さん、峰岸さんが地元の方々とのご縁を繋いでくれて、クラブ行事として、近隣ワイズとの協働の機会としても充実してきました。《カルビドッグ 200円》のお店は、商品名を見るだけ、聞くだけで「美味しそう!」と振り返って貰える自慢の逸品になって来ました。調理班(小島、稲葉、深尾)は、朝から食材の受取りに行き、下準備を始め、午後にはテントへ持ち込んで、設営&販売メンバーと合流。皆で仕上げ、熱々の



出来立てを提供出来るという強みを持つため、子どもたちには野外で頼れる特別な夕食として、大人にはビール等のお供として、年々販売数が増え、今回は612食を記録。売上も12万円(経費等を含む)を超えるところまで来ました。年々暑さが増してきたことによる厳しさはありますが、この数字は皆が心をひとつにして、言葉を掛け合い、同じように額に汗しながら(対策は万全)達成することの大切さを学べる手立てでもあると思っています。今回の収益金については、皆さんとご相談し、有効に活用させていただきます。



参加メンバー: 石田、伊藤、小島(滝口)、田中、田中直美メネット、藤田、深尾、峰岸、綿引
ビジター: 東京八王子クラブ稲葉恵子さん(両日)、東京町田コスモスクラブ山口和彦さん(19日)

(深尾記)

8 月例会 部長公式訪問

深尾 香子 さん
(当クラブメンバー)



部長主題

「顔を上げよう！」

部長スローガン

「ユースの声を聴きながら、進んでいこう。」

《部長活動方針（抜粋）》

昨年度、1997 年（制定時）から続いていた部則を大改訂しました（過去には何回かのマイナーチェンジがありました）。改訂に踏み切った理由として、制定当時と比べて、東新部のワイズを取り巻く状況が大きく変わったことです。当時約 200 名いた会員は、現在では 49 名（2026 年 7 月 1 日半年報）となっています。また、会員の高齢化が進み、正会員は実に 35 名（同半年報）となっています。このうち、アクティブに活動できるメンバーはさらに少なくなっています。このようなことから、「軽快な部の運営」が必須であるとの思いに至りました。「次期部長」の代わりに「副部長（2 年目は部長）」を設け、4 つの事業主査をなくしました（主査はなくなりましたが、事業は部役員で継続していきます）。

これによって、ワイズとしての一層の原点回帰、つまり、YMCA への参加・支援、ユースの声を聴く機会などを増やし、他者に向かってワイズの魅力をもっと発信していきたいと思っています。

設立 10 周年記念感謝会のご案内

7 月 17 日、東京多摩スマイルワイズメンズクラブは前身の東京多摩みなみワイズメンズクラブの設立から 10 周年を迎えました。これまでのワイズ、YMCA そして地域の皆さまのご支援への感謝をお伝えする場として、また、当クラブの歩みとこれからをご紹介します機会として、設立 10 周年記念感謝会を開催いたします。遠方の方、ご高齢の方にも参加いただきましたやすいように、Zoom によるオンライン開催といたしました。

日時:2026 年 8 月 23 日(日) 16:00-17:30

参加費:無料

記念講演:藤田 智「家庭菜園のススメ」

対象:どなたでも

参加申込:以下からお申し込みください。

<https://forms.gle/ApsrXUZako64KJkn8>

皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

(田中記)

東新部第 1 回評議会報告

7 月 23 日(木)16 時から、東新部の 2026-2027 年度第 1 回評議会が東京 YMCA 山手センターにて開催されました。当クラブからは、東新部部長深尾香子さん、同書記伊藤幾夫さん、そしてクラブ会長として綿引が出席しました。

今回の議題は、第 1 号議案の前回評議会の議事録承認に続き、第 2 号議案「次期副部長・次期監事指名委員会委員委嘱」については、深尾部長、加藤副部長、今井直前部長が指名されました。第 3 号議案「2027-2028 年度部コンベンション準備委員選出」については、山口東京町田コスモスクラブ会長が指名されました。第 4 号議案「2025-2026 年度会計決算」については、今井副会計から説明があり、また長澤、加藤監事の監査報告を受け、承認されました。第 5 号議案「2026-2027 年度部予算」については、修正予算案が提示され、今井副会計の説明の後、承認されました。第 6 号議案「2026-2027 年度部コンベンションについて」は、山口実行委員長より、「東京町田コスモスクラブ 30 周年記念会で行われたようにキャンプソングを数グループに歌ってもらい、皆で楽しみたい」とのコンセプトの説明があり、承認されました。



休憩の後、報告事項に移り、東日本区役員会、代議員会について深尾会長から報告がありました。また 2025-2026 年度の部長表彰として当クラブの峰毅さんが「認知症サポーター講座」の地道な準備と各方面への貢献が評価され、その対象となりました。その後、各事業、各クラブの報告が行われ、19 時に閉会となりました。今回の評議会に出席した人数は 9 名で、日頃から意見交換をしている面々なので、忌憚のない議論がなされる良い面と、新しい仲間の必要性を感じさせる会議だったと思います。(綿引記)

新年度前期の会費納入のお願い

ワイズメンズクラブは 7 月から新年度となります。つきましては、会員の皆さんに会費の納入をお願いいたします。今年度も昨年同様で、通常会員会費は月 2,500 円であり、今回は前期分 15,000 円(@2,500 円×6 カ月)の納入をお願いします。また広義会員も昨年同様に月 1,500 円ですので 9,000 円(@1,500 円×6 カ月)の納入をお願いします。

振込口座は従来通りで、『多摩信金 桜が丘支店 普通 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ』宛、お振込み下さい。(綿引記)

ぼんぽこ農園便り

灼熱の中、ぼんぽこ農園の野菜たちは暑さにしなだれることなく、青々と元気いっぱい育っていました。佐々木さんが定期的に畑のメンテナンスをやって



くれているお蔭で、この暑さの中でも最高のコンディションを保っています。キュウリ、ナス、里芋、ミニ

トマト、ジャガイモは、いずれもすくすくと育ち、青々した葉っぱに包まれ、暑さを寄せ付けず、順調に育っていました。クラブメンバーのみなさんも、時間があれば是非とも、ぼんぽこ農園を訪ね、見事な姿と素晴らしさを目に焼き付けて下さい。神学校の農園のどの畑よりも整備が行き届き、順調に育っている畑は他にありません。佐々木さんには、改めて感謝する次第です。(石田記)



戦略 2032

今月の強調月間テーマは「戦略 2032」(Strategy 2032)です。2022 年 7 月、ワイズメンズクラブ国際協会では、協会創立 100 周年を機に、中長期計画である「戦略 2032」を発表しました。キーワードは、「親睦(フェロウシップ)と地域社会への影響力」であり、また、世界中のワイズメンズクラブが重点的に取り組むテーマを「健康、環境、教育」と決めました。東日本区の中長期像と施策を提言した「東日本区チーム・イノベーション」の答申も、この「戦略 2032」を土台としています。(伊藤記)

今後の予定

8/4(火)8月例会 ベルブ永山(例会後、懇親会)
8/6(木)東京町田コスモス 8月例会(部長公式訪問)
8/10(月)19:00~20:30 8月第2例会 Zoom
8/13(木)19:00~20:30 Y友広場 オンライン
8/20(木)19:00~東新部会長会 オンライン
8/23(日)16:00~17:30 10周年感謝会 Zoom
8/26(水)19:00~在京10クラブの会 オンライン
9/1(火)18:00~9月合同例会(東京町田コスモスクラブと) 玉川学園コミセン
スピーカー:太田直宏 日本 YMCA 同盟総主事

編集後記

梅雨が明けたら、猛暑の日々。今夏は「酷暑日」も予想されています。お身体ご自愛ください。(i.i)

YMCA ニュース

担当主事 鳩山徹郎

YMCA 運動へのご理解、ご協力に感謝いたします。
★ベネズエラ地震緊急支援募金ご協力をお願い★
ベネズエラで6月24日に大規模な地震が発生し、ベネズエラの YMCA から日本 YMCA 同盟に緊急支援要請があったことを受けて、全国の YMCA は「ベネズエラ地震緊急支援募金」を開始しました。東京 YMCA では7月16日に高田馬場駅周辺で街頭募金を実施し、54,250 円が寄せられた他、各拠点で9月末まで募金活動を行います。

<東京 YMCA ニュース>

<https://tokyo.ymca.or.jp/news/2026/07/20260710-1.html>

★山中リユニオンキャンプ

【9月21日(月・祝)~23日(水・祝)】
山中湖センターにゆかりのある皆さんがキャンプ場にて思い出を分かち合うリユニオンキャンプを開催。リーダーOBOGや会員、ワイズ、職員およびその家族、あるいはキャンプ参加者や日頃より山中湖センターにてプログラムを実施している団体の方にも参加いただきたいです。今後も定期的にリユニオンキャンプを実施予定です。

https://drive.google.com/file/d/1RohBD_v5VJ_ibY6V1ncDFJL6i3ztt1TI/view?usp=sharing

★山中湖センター第2回ユニバーサルフェスタ開催!(10/3, 4)

「車椅子でもクライミングができないかな。」そんな一つの思いから生まれたユニバーサルフェスタ。年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが一緒に楽しみ、挑戦し、「できた!」を分かち合える一日です。昨年の「クライミングをやってみたかったんだ!」と目を輝かせる参加者の姿や、たくさんの笑顔に支えられ、第2回の開催が決まりました。宿泊・昼食をご希望でない方は、事前申込みなしでも当日ご参加いただけます。山中湖へ遊びに来た方も、「ちょっと寄ってみようかな」という方も大歓迎。自然の中で、人と出会い、新しいことに挑戦する一日を一緒に楽しみませんか。

<東京 YMCA ニュース>

<https://tokyo.ymca.or.jp/news/2026/07/20260706-1.html>

★今後の主な行事予定

- ・「早天祈祷会」8月3日(山手センター/オンライン)
奨励: 峰毅氏(東京 YMCA 会員部運営委員)
- ・「外国にルーツのある子どものサマーキャンプ」
8月21日~23日(山中湖センター)
- ・「第40回インターナショナル・チャリティーラン」
駅伝大会: 9月26日(都立木場公園)
オンラインウォーキング大会: 11月下旬~12月上旬